

なかまの

NO.501 全日本建設交通一般労働組合秋田県本部機関紙
 2018年4月5日発行 〒010-0976 秋田市八橋南1-2-29
 TEL018-823-7748 fax018-823-7751
 Email: kenkourouakita@bz03.plala.or.jp



建交労中央行動実施

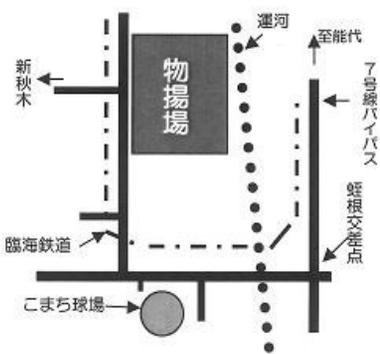
建交労の中央行動が3月7日行われ、全国から276人、うち秋田県からは2人が衆議院第一議員会館で開催された決起集会などに参加しました。

トラックダンプデモ

とき 4月15日(日)
 ところ 秋田市向浜の物揚場
 (下の地図)

◆集会は10時開会、デモ出発は10時30分です。
 ※車両の集合は9時、横断幕などの準備をします。
 ●ダンプ10台、トラック10台以上を目標にとりくみます。より多くの組合員の皆さんの参加を!
 賃金・単価引き上げ、労働条件改善、憲法改悪反対、なくせ原発などの要求をもちより、県民にアピールします。

県本部で弁当を用意します。



決起集会には、全労連の岩橋祐治副議長、日本共産党の山添拓参議院議員から激励のあいさつを受けました。廣瀬書記長が基調報告と行動提起をおこない、各部会の代表らが発言しました。厚労省へは個人請願書を提出しました。

ダンプ支部の田中委員長は、その後2日間ゼネコン要請行動に参加しました。第29次となるゼネコン要請は、年2回取り組んでいるので15年目になります。建交労の建設部会、重機部会、セメント生コン部会、ダンプ部会、労職部会や国交省労組の代表が鹿島建設、清水建設、竹中工務店、大林組、前田建設工業、熊谷組、東急建

設、フジタの8社に要請しました。

おもな要請内容は①建設労働者への公正な賃金(設計労務単価が6年連続で引き上げ)と労働条件の保障、社会保障未加入対策と称して一人親方が現場から排除される問題、公契約法・条例の制定推進、②クレーン作業の安全確保、③生コンの品質確保と安定供給、④ダンプの過積載を根絶して交通安全推進、ダンプ規制法12条団体等の使用促進、直接工事費の支払い⑤一人親方労災の加入推進、⑥建設業退職金共済制度の適用推進、⑦建設現場の労働災害と職業病の根絶でした。

ゼネコン側は担当の土木部や調達部、安全部の部長らが出席し、意見交換を行いました。ただ、東急建設が、「ダンプ規制法第12条団体等(建交労が含まれる)の使用促進

は、義務ではなく法令違反ではない、賃金は一次下請にはきちんと支払っているから問題ない」と他のゼネコンとは違った後ろ向きな答えをしたため、交渉を続けている全国ダンプ部会東北ダンプとして、特別の対応をすることにしました。



第40回平和憲法をまもる秋田県民集会

とき 5月3日(木・憲法記念日) 13時30分~16時
 ところ 秋田県児童会館子ども劇場(秋田市山王中島町1-2)
 内容 秋田合唱団の演奏
 基調報告、連帯のあいさつ、特別報告(イージス・アショア)
 記念講演「改憲論の今...9条論を中心に」 浦田一郎さん(一橋大学名誉教授)
 資料代 500円(県本部で負担します)



八面六臂(はちめんろくべい)

あれだけ積もっていた県南地方の大雪も3月中旬過ぎからみるみる溶けて行く。▼横手市の積雪量は2月20日時点で157センチ、平年の2倍であり、累積降雪量は1002センチで平年の1.5倍だったとぞうだ。ただ、横手市と言っても平成17年に8市町村が合併した現在の横手市は広く、山内地域の山間部はさらに1.5倍以上もの積雪量になる。▼その結果、本年度の除雪予算は2度の補正を加えて過去最大の17億円に上っている。市の独自車両で行う除雪と業者への委託除雪があるが、2月20日までの市内8地域局の平均出勤回数は35回、最多の山内地域局では46回を数えている。▼一般家庭でも除雪機はかなりの普及しましたが、細かい場所や屋根の上では雪がききスコップ、スノーダンプの出番で豪雪地域の皆さんはお疲れ気味です。▼さて、そんな負のイメージばかりの除雪ですが、「雪よせはスポーツだ!」を合言葉に、今年で5年目となる「スポーツ雪よせ」世界大会が2月25日、横手市山内で開催されました。1チーム3~5人でチームを組み、前後半各45分の時間の中で、所定のエリアをいかに早く、キレイに雪よせできるかを競います。今年には29チーム約150人が参加し、市内の運送業「岡部興業」が4連覇を達成しました。▼調べてみると、「雪よせ」競技はルールが若干違いますが雪国ではチラホラあります。どうせならルールを統一し交流戦、ゆくゆくは冬季オリンピックの正式種目にしてはどうでしょう。「そだね」(博)

戦前以下の「働き方改革」絶対許さない

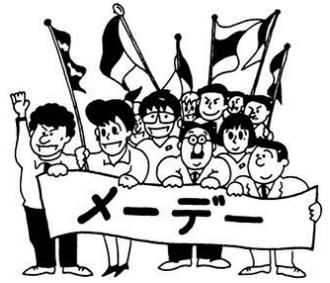
残念なことだが「カローシ」は世界共通語となっている。ドイツのジャーナリストは「カローシ」は日本を知るキーワードになっていると紹介する程だ。

残念なことだが「カ

度創設、②残業上限規制で長時間労働に法的お墨付、③同一労働に賃金格差を持ち込む名ばかりの均等待遇法整備、④一層の雇用の流動化を促進する雇用対策法の見直し等々。

今日、働き方の改革は国民みんなの願いだ。電通の新社員、高橋まつりさんは24歳で過労が原因で自ら命を絶った。NHK記者、国立競技場建設の新社員…と「カローシ」が立て続けに発覚心が痛む。そんな中で安倍政権が準備する「働き方改革推進一括法案」。みなが期待した。だがろくでもなかった。

中身は①裁量労働の対象業務の拡大と高度プロフェッショナル制



年収1075万円以上の専門職に、労働基準法で定める労働時間、休憩、休日・深夜の割増賃金等を全て適用しないという。

年間104日の休日

でOKというから、1日24時間×261日

＝6264時間労働が合法に。

偽りデータを根拠にするような「働き方改革」は、戦前の労働環境への逆戻り、いや戦前以下か。絶対に許してはならない。

飯田光徳（社会福祉法人「野の花福祉会」）

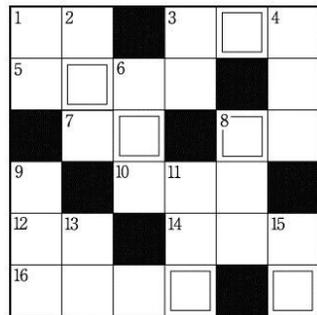


でたらめすぎる働き方改革 NO!

カギを解き、二重枠に入る文字を並べてできる言葉は何ですか。

【タテのカギ】①〇〇の他人 ②ラグビーでは5点の得点 ③ピンから〇〇まで ④双子、一対のという意味の英単語。——ルーム ⑥危うきに近寄らない人? ⑧虚礼—— ⑨泳ぎながら貝を割れる動物 ⑩禍いのもと。——を絶つ ⑬〇〇あれば苦あり ⑮〇〇のひと声

クロスワードパズル



【ヨコのカギ】①〇〇の祭り ③期間の終わり。——手当 ⑤しかけ。——を見破る ⑦この詩は〇〇を踏んでいてリズムカルだ ⑧30分。1時〇〇 ⑩会の進行を司ること ⑫蛙の〇〇に水 ⑭個人用の部屋 ⑯数少ない——アボカド

【前回の答え】パラリンピック

応募者3名、正解者3名でした。

農林支部のSIさんに1,000円の図書カードを送ります。答えをハガキかファックス、メールで送ってください。正解者の中から1名の方に1,000円の図書カードを贈ります。その際、住所・氏名・年齢（さしつかえなければ）・支部・分会名を忘れずに書いてください。初めてのの方の投稿大歓迎です！

応募のしめ切り⇒4月25日の消印まで有効。発表は次号で。

ヒント→〇〇〇〇〇〇…これからの季節

余白に意見や組合への要望などを必ず書き添えてください。とく名、ペンネーム可。

仲間の皆さん、ふるって応募を!

《あて先》〒010-0976 秋田市八橋南1丁目2番29号
Fax. 018-823-7751
建交労秋田県本部「なかま」クイズ係

仲間の声

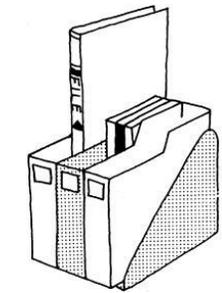
気温も高くなり、雪解けが早い。桜の開花も月末には見られる陽気になってきたね。

先だつての平昌パラリンピックはすばらしい競技だった。なせばなるという心構えを見せてもらい、大感動をいただきました。次は選抜高校野球を応援だ!

農林支部 S・I 92才

パラリンピック、無事終わりました。日本選手団は10個のメダルを獲得し、目標達成しましたね。村岡選手、5個のメダル獲得おめでとう。

農林支部 R・O 94才



とんでもデータでとんでも法案



第89回 秋田県中央メーデー
とき 5月1日(火)10時
ところ アゴラ広場(秋田駅前)

